

2018年11月29日

社名変更に関するお知らせ

三井生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉）は、下記のとおり社名変更を予定（※）しておりますので、お知らせいたします。

なお、本件に伴い、お客さまのご契約内容等に変更が生じることはございません。

※株主総会決議ならびに関係当局の認可等が前提となります。

記

1. 変更内容

新社名	たいじゅ 大樹生命保険株式会社 (英文表記：TAIJU LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED)
変更日	2019年4月1日

2. 背景と狙い

当社は、2015年12月の日本生命保険相互会社（以下、日本生命）との経営統合から3年が経過し、信用力が向上するとともに、商品相互供給や窓販・代理店チャネルにおける販路の拡大などのシナジー効果により収益力・成長力の強化が図られるなど、順調に統合効果を実現して参りました。こうした統合効果は、昨年度までの中期経営計画において、「保有契約年換算保険料（定額保険）の反転」を実現するなど、計画の達成に大きく寄与いたしました。

このような状況を踏まえ、当社では2018年4月より「再生」から「成長」ステージへの移行を目指す新中期経営計画がスタートし、将来にわたる成長ストーリーを描くこのタイミングで社名を変更し、新社名・新ブランドで更なる成長を目指すことにいたしました。

なお、今回の社名変更後も当社の株主構成に変更はなく、当社は日本生命グループの一員として持続的な成長を果たしていくとともに、三井グループ各社が加盟する「月曜会」のメンバーとして、引き続き三井グループ各社と良好な関係を維持・発展させていく所存であります。

3. 新社名について

新社名には、「しっかりとお客さまを守り、よりそっていく」という当社が生命保険会社として大切にしている想いを“大樹”に重ね合わせ、“大樹”のように「しっかりと大地に根を張り、晴れの日も雨の日もしっかりとお客さまを守り、多くの人が集まってくる保険会社を目指そう」という想いを込めました。

また「大樹^{たいじゅ}シリーズ」は、長年に亘る当社の主力商品ブランドであり、多くのお客さまに親しまれてきた名称でもあることから、これまでに当社を信頼しご契約いただいたたくさんのお客さまとのつながりを今後も大切にしていきたいという想いも込めて『大樹^{たいじゅ}生命保険株式会社』としました。

(ご参考) 当社沿革

- 1927(昭和2)年 高砂生命保険株式会社から「三井生命保険株式会社」に社名変更して発足
- 1947(昭和22)年 戦後の混乱、財閥解体等を経て「三井生命保険相互会社」として営業再開
- 2004(平成16)年 相互会社から「三井生命保険株式会社」に組織変更
- 2015(平成27)年 日本生命保険相互会社との経営統合を発表
- 2019(平成31)年 4月1日から「大樹^{たいじゅ}生命保険株式会社」に社名変更予定

以上